



かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りをもち
未来を拓く子どもの育成

学力・心力
体力・労力

今回の学校だよりは、3学期スタート、テーブルマナー給食、新生徒会発足、高校入試日程、なるほどthe Worldです。

文責 校長 横山

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

新しい年を迎え、三学期が始まりました。今年は午年です。馬は古くから、「前へ進む力」「粘り強さ」「仲間とともに走る姿」の象徴とされてきました。目標に向かって力強く進み続ける姿は、まさにこれから三学期を迎える皆さん姿と重なります。

三学期は一年間のまとめであると同時に、新しい学年、そして新しい自分へと向かって走り出す準備の学期です。特に三年生にとっては、中学校生活の締めくくりとなる大切な時間です。一日一日を大切にし、自分の進む道をしっかりと見つめてほしいと思います。

ここで、実業家・本田宗一郎（本田技研工業の創業者）の言葉を紹介します。



「チャレンジして失敗を恐れるよりも、何もしないことを恐れろ。」

思うようにいかないことがあっても、立ち止まらずに前へ進もうとする姿勢こそが成長につながります。午年にふさわしく、それぞれが自分のペースで、しかし確実に前進していく三学期にしてほしいと願っています。



左馬（ひだりうま）とは、漢字の「馬」を左右反対にした字のことです。昔から日本では、左馬は縁起がよいものとされてきました。理由の一つは、字の向きが「入ってくる」形に見えることから、幸運や良いことが逃げずに入ってくると考えられたためです。また、「うま」という読み方から、勉強や部活動、いろいろなことがうまくいくという意味もこめられています。新しいことに挑戦する場面が多い中学生のみなさんにとって、前向きな気持ちを応援してくれる言葉です。

テーブルマナー給食を行いました



2学期終業式の後、3年生はテーブルマナー給食を体験しました。簡単な説明を教室で聞いた後、自分たちで配膳をして、いつもとは違った雰囲気で食事をしました。スープの飲み方や、食事中にカトラリーを皿に置くときのマナーを意識して食事をすることができました。学校のナイフがお肉用のものではなかったので、お肉を切るときにちょっと悪戦苦闘する場面もありましたが、いい経験になりました。家族と食事に行く機会があれば、ぜひ実践してほしいです。



佐賀牛！

給食時に、箸の持ち方や使い方が気になる人もいます。自分に当てはまることがないか確認してみましょう。

①(立て箸)	②(刺し箸)	③(渡し箸)	④(なみだ箸)	⑤(箸渡し)	⑥(叩き箸)
仏様に供えるごはんは、お箸を立てるため、仏事を使い方を嫌われています。	箸は抜んで食べるための道具なので、本来とは違う使い方は嫌われています。	食事の途中で、このように箸を食器の上に乗せることは、「もろい」という合言葉になります。	汁がボタボタと垂れている状態は、机の上や他の食器類等も汚してしまうので、注意が必要です。	亡くなつた方を火葬し、骨を拾うときに同じ動作をすることから、縁起が悪いとされる。	食器類で追ぶことは、行儀が悪く、食器が傷む上に、周りの人の迷惑にもなります。
⑦(探し箸)	⑧(迷い箸)	⑨(寄せ箸)	⑩(指し箸)	⑪(ねぶり箸)	⑫(嗜み箸)
出された料理で、好きな物だけを選んで食べることは、見た目も悪く嫌われています。	出された料理でどれを食べようかと、料理の上をうろうろする事は、行儀が悪いとされる。	食器のふちに、お箸をかけて移動させる事は、料理をこぼしたり、机を傷つけることも有り、行儀が悪いとされる。	使っているお箸を人に向けることは、相手に失礼な行為なので気をつけましょう。	お箸についたものを、舌でなめどることは、見た目が美しくなく、行儀が悪いとされる。	お箸をくわえて、かむことは、お箸が傷むと共に、行儀が悪いので注意しましょう。

生徒会役員一令和7年退任式・令和8年任命式一

12月5日（金）の生徒会長選挙を経て、令和8年の新生徒会役員が発足しました。そこで、12月19日（金）に、旧生徒会役員退任式と新生徒会役員任命式を行いました。退任に際し、生徒会役員を経験しての自身の成長や後輩へ託す思いを、一人一人、誇りをもって伝えました。一年間活動をしてきたからこそ出る言葉に、成長を感じました。

また、新役員を代表して生徒会長が、新たな取り組みに挑戦する意気込みを堂々と述べてくれました。

リーダーが「旗」を振り、フォロワーが「風」を起こす。風が吹かなければ、旗はなびきません。役職についているかどうかに関わらず、全校生徒一人一人が「よきフォロワー」として参加したとき、生徒会活動は、どこまでも大きな力を発揮できるはずです。生徒会のみなさんの支えをお願いします。

令和8年度高等学校入学者選抜日程について

佐賀県内の主な私立高等学校の入学者選抜試験がいよいよ近づいてきました。1、2年生も3年生の先輩たちの姿をよく見ていてください。そして、1年後、2年後の自分たちの姿を想像してみてください。

私立高等学校入学者選抜

前期試験 1月22日（木）

後期試験 2月 5日（木）

県立高等学校入学者選抜

特別選抜 2月3日（火）

一般選抜 3月3日（火）及び4日（水）

1年生は制度が変わ
るので早くなりますよ



●各学年へのメッセージ

14日ぶりの学校です。部活や学習会で学校に来ていた人も多いですが、年も変わって気持ちが引き締まりますね。「一年の計は元旦にあり」三学期初めての学校で、どんな目標を立てたでしょうか。

3年生へ・・・いよいよ進路決定の時期です。これまで積み重ねてきた努力を信じ、最後まで粘り強く取り組みましょう。体調管理も大切にしてください。

2年生へ・・・最高学年に向けて、学校を支える意識が求められる時期です。行動一つ一つが「先輩らしさ」につながります。

1年生へ・・・中学校生活にも慣れ、自分の成長を実感できる頃です。学習・生活の両面で、次の学年を意識した行動を心がけましょう。

一月ならではのトリビア（豆知識・雑学）をいくつか紹介します。

☆1月の語源は「二つの顔」を持つ神様

英語の「January」は、ローマ神話の神ヤヌス（Janus）に由来します。

ヤヌスは「門」や「物事の始まり」を司る神様で、前（未来）と後ろ（過去）の両方を見ることができる2つの顔を持っています。新しい年を迎え、過去を振り返りつつ未来を見据える1月にぴったりの名前ですね。

旧暦1月の別名は「睦月（むつき）」ですよね。睦月は、親族が集まって仲睦まじく宴を催す「睦み合う月」からきているという説が最も一般的です。お正月らしい、温かい由来ですね。



☆お雑煮の「餅の形」の境界線

お雑煮に入れるお餅、実は東日本と西日本で形が分かれることが多いです。

東日本・・・角餅（焼くことが多い）

西日本・・・丸餅（煮ることが多い）

この境界線は、およそ岐阜県の関ヶ原あたりだと言われています。天下分け目の戦いは、お餅の形も分けてしまったかもしれません。



次号は、3年生面接練習、ホンホン読み聞かせ、2月の行事予定等を掲載する予定です。